



# 三郷市立彦糸中学校グランドデザイン

**埼玉県5か年計画（令和4年～令和8年度）**  
**【第4期 生きる力と絆の埼玉教育プラン】**  
**埼玉県教育振興基本計画（令和6年～令和10年度）**  
**基本理念：豊かな学びで 未来を拓く埼玉教育**

目標Ⅰ 確かな学力の育成	目標Ⅵ 質の高い学校教育のための環境の充実
目標Ⅱ 豊かな心の育成	目標Ⅶ 家庭・地域の教育力の向上
目標Ⅲ 健やかな体の育成	目標Ⅷ 生涯にわたる学びの推進
目標Ⅳ 自立する力の育成	目標Ⅸ 文化芸術の振興
目標Ⅴ 多様なニーズに対応した教育の推進	目標Ⅹ スポーツの推進

**三郷市教育施策大綱**  
**三郷市教育行政の基本方針**  
 社会力の育成 令和の日本型学校教育の推進  
 ◇学力を確実に伸ばし、夢を持ち、自立した人間の育成  
 ◇「第3次日本一の読書のまち三郷推進計画」  
 ◇グローバル社会と情報社会に適應できる人材の育成

**第4期学力向上推進3ヵ年計画**

児童生徒	教職員
○自ら課題を発見し、主体的に学習できる	○情熱を持ち、幅広い教養と専門的な知識・技能
○社会性を身に付け、約束をまもることができる	○子どもの心に火をつけ、夢を育む
○自他を認め、肯定できる	○一人一人に寄り添い、よさを認め成長を支える

○個別最適な学び・協働的な学び  
 ○ICTの活用  
 ○教師の資質能力の向上・働き方改革

**校訓「大樹に育て」**  
**学校教育目標**  
**磨き合う ・ 学ぶ糸中 ・ 心の糸中 ・ 鍛える糸中**

## 日々の教育指導

**めざす生徒像**

- ・夢や目標を持って真剣に学ぶ生徒
- ・心身ともに健康でたくましい生徒
- ・礼儀正しく規律を守る生徒
- ・よく働き責任を果たす生徒
- ・人や環境を大切にする生徒

**すべての教育活動は「学校教育目標の具現化」へ**

- 1 学ぶ糸中**
  - 学力がつかないと学校はつまらない
    - ・基礎・基本の着実な定着
      - 学習習慣づくり（学校は授業が根幹）
    - ・「指導」こそ教師の仕事
      - 教えるべきことはしっかり教える（指導をためらわない）
      - きめ細かな配慮、分からない児童への個別指導
      - 補完補習の実施
- 2 心の糸中**
  - 友だちや先生との人間関係が良くないと学校はつまらない
    - ・良好な人間関係の確立
      - 「いじめ」、「からかい」、「いじり」等は絶対に許さない
    - ・生徒との距離を近くに
      - けじめをつけさせ、温かく、時には厳しく、フォローアップを忘れずに
      - アンテナは高く、情報は広く、言葉かけを大切に
- 3 鍛える糸中**
  - がんばることがないとつまらない
    - ・健康で規則正しい生活
      - 学校生活の充実（時間を守る、きまりを守る、場を考えた行動ができる）
      - 生活リズム（食事、睡眠、生活習慣）
    - ・体力の向上
      - 運動好きな生徒（思いっきり汗をかき、力いっぱい運動する生徒）の育成
    - ・安全な生活
      - 学校生活、登下校、日常生活での安全と安心

**めざす教師像**

- ・生徒のよいところを発見し、生かす教師
- ・生徒の変容を期し、常に研修に努める教師
- ・生徒の声に耳を傾け、生徒と一緒に考えて考える教師
- ・時を守り、場を清め、礼をつくす教師
- ・保護者や地域の人に信頼される教師

**学校研修**

**【研究主題】**  
**「未来を切り拓く力を育成する教育の推進」（3年次）**  
 ～学習意欲を引き出し自己デザインを高める指導法の工夫～  
 ・授業改善 ・ICTの積極的な活用 ・校内の環境整備

**働き方改革の推進**

- ・授業や行事運営において、外部人材や地域の方々のご協力を積極的に依頼し、教育の充実を図る。
- ・心身ともに健康な教職員であるために、時間外在校等時間月45時間以内、年360時間以内の教員数の割合100%を目指す。
- ・生徒や保護者の多様な悩みに対応するため、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーとの連携を積極的に行う。
- ・勤務管理システムによって在校時間を把握し、声かけを行って、相談しやすい雰囲気や働きやすい職場を作る。
- ・完全退勤時刻や定時退勤ウィークを設定し、教職員の健康の増進とタイムマネジメント意識の向上を図る。

★すべては子供たちのために

**《令和8年度重点目標、テーマ》（学校像）**

**本気の教育ウェルビーイングの向上**  
 ～開かれた学校 社会力の育成～  
 ICTの活用、授業改善、読書、夢への挑戦  
 「やればできる」（自信） 「自他の尊重」（思いやり）  
 「強さと優しさ」（成長）

## 《令和8年度 5つの重点》

**【学力の向上】**

- 授業改善（三郷の授業の基本）
- 「授業の心得」の確立
- 教職員表彰制度の活用
- 英語教室、数学教室の活用
- 基礎学力の定着
- →確認テスト、補完補習（カゴスタ）の実施
- 数学科の少人数指導の充実
- 県・全国学力学習状況調査の分析と対策 →テスト前集中学習の実施（全学+4ポイント、県学伸び100%）
- 学校読書活動の深化（貸出数10%増）
- →図書館を使った調べる学習コンクール
- 英検・漢検・数検への挑戦（生徒60%）
- ICTの活用→タブレットの積極的活用
- 家庭学習の習慣化
- →「家庭学習ノート」の活用

★探究的な学びの充実

**【積極的生徒指導の推進】**

- 生徒の挑戦の後押し
- 自己肯定感を高める校内環境
- →掲示物、HP
- 教育相談部会の定期的な開催
- →個々に対し、組織で対応
- 生徒のサインを見逃さない、素早く的確な対応
- 日頃からの生徒と教師の人間関係づくり
- 担任を中心にすべての教職員での対応
- スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーとの連携
- 生徒面談、保護者面談の実施と活用
- →家庭との信頼関係
- 関係諸機関との連携（市教委、適応指導教室等）
- 校内適応指導教室（SSSルーム）の活用・推進

**【小中連携教育の推進】**

- 学校運営協議会の定期的な開催
- 学校運営への提言、参画

<地域連携>

- 地域貢献部の活動、PTA等、地域行事への参加
- クリーン作戦への参加
- 育成会との連携

<小中連携>

- 小中合同研究会（いとさと会）の充実
- 小中職員合同研修会の開催
- 児童会、生徒会交流
- 小学校との英語教育の連携促進
- 出前授業の実施

★学校は地域の拠点

**【安心・安全な教育環境づくりの促進】**

- 「心と体の安全点検」の実施と活用
- →いじめ撲滅（解消率100%）
- 教職員事故根絶を目指す研修の推進
- コミュニケーションと教員版「心と体の安全点検」
- 生徒指導部会、教育相談部会の定期開催→組織で対応
- 毎月の安全点検の確実な実施
- 交通安全指導の充実
- 防災教育の充実
- →避難訓練、ショート訓練
- 防犯教育の充実
- →日常からの防犯教育
- →素早い情報提供と注意喚起
- 感染症への対応
- →自分を守る、他を助ける
- 保護者とともに学ぶ「SNS教室の開催」
- 不審者対応に関する教職員研修の実施

**【特別支援教育の充実と学校図書活動の深化】**

- ノーマライゼーションの理念に基づいた指導の充実
- 人権教育の推進
- 教室等、学習環境の整備
- →ユニバーサルデザイン化
- 個別の学習プランA、Bの活用
- 親学級との交流促進
- 適応指導教室、県立特別支援学校等、外部機関との連携
- 理解を深める職員研修の実施
- →全校体制の確立
- 先進校等への外部研修の積極参加
- 市内特別支援学級との交流推進

○ いつでも本を手にする環境づくり

○ 朝読書・読み聞かせの実施

○ 「家読」の推進

★本でつながる